

令和7年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について

東京都八王子市

■実施状況

＜令和8年3月時点＞

交付限度額	38億6304万円
うち令和7年度 交付決定額	38億6304万円（100%）
うち令和8年度 交付決定額	—円（—%）
残額	0円（0%）

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆物価高騰対策給付支援事業 事業費：35億3,000万円 ※食料品特別加算を活用

全市民を対象に給付事業を実施し、現金の場合は1人あたり5,000円を給付する。本市独自のデジタル地域通貨「桑都ペイ」の場合は、1人あたり6,000円相当のポイントを付与する。

◆原油価格及び物価高騰に伴う給食材料費の補助 事業費：2億5,907万円 ※食料品特別加算を活用

市内の保育所や幼稚園等に対して、給食及びお弁当の食材料費の一部を補助することで、利用者の負担を増やすことなく安定したサービスの提供を図る。

事業者支援

◆介護サービス事業所等原油価格・物価高騰対応事業者支援事業（R7補正分） 事業費：2億3,643万円

市内の介護サービス事業所等を対象に、光熱費、食材料費及び燃料費の一部を補助することで、安定したサービス提供を図る。

◆物価高騰対応事業者支援（R7補正分） 事業費：1億9,082万円

市内の事業者等の負担軽減を図り、事業継続を支援するため、支援金（10万円/者）を交付する。

◆医療機関向け物価高騰対策支援 事業費：1億2,000万円

市内の二次・三次救急医療機関の負担軽減を図り、持続可能な事業運営を支援し地域医療を確保するため、医療機関向けの支援金を交付する。（中核病院：2,000万円/施設 二次救急指定医療機関：1,000万円/施設）

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定